



1階のエアコンとシーリングファンで、家全体を適温に保つことができる。



左 / 「VALO」はフィンランド語で「光」を表す。その言葉どおり、家族が集まるLDKには光があふれている。

下右 / 2階にあるご主人の書斎は、ドアも壁紙も落ち着いたダークトーンに。リモートワークにも活用している。

下中 / 2階の階段を上ったところ。日田杉を使用した浮造りの廊下が各居室をつなぐ。

下左 / ハイグレードなシステムキッチンを選択。キッチンと収納棚の間の幅が広いので、家事効率もアップ。



冷暖房効率が良いから 室内全体がいつでも快適

ご夫妻が「ヴァロ」に決めたのは、展示会で室内の快適な暖かさを体感したことが大きかったのだとか。高気密・高断熱・高耐震構造のスーパーウォール工法を採用しているのだから、吹き抜け空間のある1邸も、この冬は1階のエアコン1台だけで、家全体を温度差なく22〜23度に保てているそうです。「家の中はいつでも快適な温度なので、今日が寒いのかどうかが外に出ないとわからないくらいなんです」と奥様。

また、日田杉の無垢材を使用しているのも「天領木」の住宅の特徴です。1邸では2階の廊下に日田杉を使用。木目の凹凸を際立たせる「浮造り」の加工が無垢材の風合いを引き立て、足裏を心地よく刺激します。地域材を使用することでポイントが得られる、国の木材利用ポイント事業を活用して、キッチンまわりなどに造作棚をつくったそうです。

お子さんのためにもこれからは庭を充実させたいそう、「砂場と家庭菜園と花壇をつくる」と思っています。ピザ窯を置いてみませんか？自家製ピザをつくるのも楽しそうですね」と、ご主人は話します。

連窓を介してゆるやかにつながる庭もあわせた、のびやかな住まい空間のあちこちに、今後ますますご家族の笑顔があふれることでしょう。



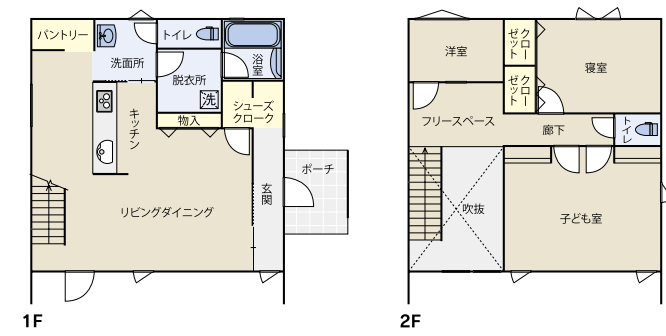
四角い箱のように無駄のないシンプルな外観。光をたっぷり採り込む上下の三連窓は、外観の表情にアクセントを加える効果も。

家族の毎日をキラリと輝かせる
光あふれる住まい

久留米市 1邸
在来工法スーパーウォール工法

(株)天領木

建築DATA
家族構成/大人2人+子ども2人
敷地面積/238.65㎡(72.19坪)
延床面積/98.53㎡(29.80坪)
予算/坪□□万円〜



リビングに接する玄関土間。



上下三連窓が家の内と外をスムーズにつなぐ。



TRETTIO VALO Pieni

ミニマル × 機能性を追求した、ニューコンセプトモデル

※Pieni (ピエニ) とはフィンランド語で「小さい」という意味



代表取締役 荒川政勝

ミニマルと機能性を追求したトレットリオの新シリーズ。スタイリッシュで人気の商品化住宅トレットリオシリーズにこの度、TRETTIO VALO Pieni (トレットリオ・ピエニ) が登場しました。明るい色調と木の風合いを取り入れたインテリアデザインが特徴で、スッキリしたナチュラルな空間でくらす居心地の良さを提供します。素材の仕様変更によりコストダウンしつつも、スーパーウォール工法による高気密・高断熱・高耐震はそのままに、LIXILとの連携で太陽光発電システムが実質0円になる「建て得」も採用した高性能住宅をご案内。シンプルかつ効率的な間取りは、子育て世代のライフスタイルにもぴったりです。

『天領木』では通常金利よりお得に賢く建てるフラット35の固定金利のご案内もしていますのでお気軽にご相談ください。

心に、暮らしに、ゆとりをもたらす住み心地

ダークネイビーに木目のサイディングを組み合わせた外観が、洗練された雰囲気醸す1邸には、ご夫妻と4歳、1歳のお子さんが暮らしています。「天領木」の展示会で見学した規格住宅シリーズ「トレットリオ」の「ヴァロ」が気に入ったご夫妻は、同様に土地探しも依頼し、希望したエリアにマイホームを建てました。

「子どもが小さいので、子育てを中心に考えた家づくりを意識しました」とご主人。白い壁と天井に囲まれたLDKは、吹き抜けのダイニング部分に設置された上下の三連窓から自然光がたっぷり差し込む明るい空間。幼い子どもがのびのびと遊ぶリビングは、奥様が立つアイランドキッチンから見わたせるので安心して家事ができるそう。

奥様が特にこだわったのは最新鋭の設備を取り入れた広いキッチン。「以前住んでいた賃貸住宅のキッチンは狭くてストレスを感じていましたが、今は子どもがキッチンで遊ぶでも問題ないくらい広いので、心に余裕が生まれた感じがします」と喜ぶ奥様。家事動線にも優れており、収納スペースもたっぷり。「規格住宅ですが、担当プランナーさんが私たちに合わせて図面を修正してくれたおかげで、とても暮らしやすいです」と笑顔を見せます。